

校長室だより

日本福祉大学付属高校 2014 年 4 月 10 日

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



ようこそ新入生の皆さん 入学式が行われました

4 月 7 日、美浜町長（代理）や地元中学校の校長先生に来賓としてご出席賜り、大学理事長や学長、各学部の学部長、同窓会長などのご臨席をいただき、第 57 回入学式が挙行されました。吹奏楽部の「威風堂々」の入場演奏の中、新入生 189 名が入場。第一部（式典）では校長式辞・来賓祝辞の後、新入生を代表して 2 名が決意を述べてくれました。第二部（新入生を励ます会）では、2 年生全員による「ありがとう」や「恋するフォーチュンクッキー」（ダンス付）の合唱と構成詩で新入生を祝いました。続いて教員が本校入学式定番の「たんぽぽ」他 1 曲を合唱、学年主任から歓迎の言葉を贈りました。新入生の皆さん、どうでしたか。保護者の皆様、お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございました。



↑ 2 年生全員による歌と構成詩

校長式辞(要約)

「今、新入生の皆さんにあらためて思い起こしていただきたいのは東日本大震災のことです。私たちに投げかけたもの、自然と人間の共生、科学技術と人間の幸せ、命の重みや生きることの意味など、どれをとっても私たちが今後向き合わなければならない問題です。高校時代にどんな力を身につけておかなければならないのでしょうか。

それに対して私は「熱い心と冷たい頭」を持ってほしいと答えたいと思います。「熱い心」とは他人の心の痛みや思いを深いところで理解したり共感する力ではないでしょうか。また「冷たい頭」とは物事を一時の感情で判断するのではなく、事柄を冷静に分析し、解決のための筋道を論理立てて組み立てる力と言えます。そのためには高校で基礎的な学力を獲得することが不可欠です。

【校長自己紹介】

- 氏名：岩本憲之（いわもとのりゆき）
- 経歴：福井県生まれ。地元の高校を卒業し、京都で大学生活を送る。学生時代は合唱団に所属、サークル活動に夢中になる。大学卒業後、本校に就職し、今年で 39 年目です。
- 趣味：合唱（カラオケ？）／読書（町の図書館に出没）サイクリング（只今休憩中、いつ再開できるかな）
- 好きな言葉：「学ぶとは真理を胸に刻むこと、教えるとは共に未来を語ること（アラゴン）」

新入生代表の言葉

～抜粋～

- 僕がこの日本福祉大学付属高校を受験しようと思ったきっかけは、やりたいと思っていた和太鼓部があったからです。小学校の時、地域のクラブで活動していましたが、しばらく和太鼓に触れていませんでした。中学 3 年生の体育祭で太鼓係を任されたことで、再び自分の心に火がつけました。高校では和太鼓部に入部し、先輩方と全国大会を目指したいです。（新入生 K 君）
- 私がこの学校に入りたいと思ったのは 2 つ理由があります。1 つは将来の夢に近づくことができるからです。私は社会福祉士の資格を取り、医療ソーシャルワーカーになり、人の役に立てる人になりたいと思っています。ソーシャルワーカーは相手の気持ちに寄り添うことが大切ですが、この学校は普通科の高校でありながら、普通の暮らしの幸せ。ふくしを学ぶことができます。もう一つはコミュニケーションを学べる環境があることです。介護だけでなく、福祉をより深く学ぶことができる資格取得も魅力です。（新入生 K さん）

演劇部優良賞獲得！

3 月 25、26 知多地区演劇部合同発表会にて優良賞を獲得しました。始業式に表彰を行いました。同部は昨年 8 月県大会に出場しました。今年はさらに上位をめざして頑張ってください。



始業式式辞(抜粋)

○皆さんに言いたいことは「この学校が好きになってほしい」ということです。私はためらうことなく「好き」と言います。理由の一つは、本校は一人ひとりを大事にした教育、だれかれと分け隔てなく平等の精神で教育にあたってきたからです。創立以来一貫して男女共学・普通科を貫いていることや、名簿も男女で分けることなく昔からそうしているのもその現れです。もう一つは生徒諸君が助け合い、励まし合って頑張る姿です。10年以上前、まだエレベーターが設置されていない時代に、車いすの生徒が入学してきました。教師の心配をよそに、生徒たちが3年間援助してくれました。3階の教室に上がるのにみんながかついでくれたのでした。全盲の生徒もいました。大丈夫かと心配しましたが心配無用でした。勉強はもちろん、日常生活のあらゆる場面で生徒諸君が援助してくれました。むしろ障害を持っている彼らの頑張りを見て私たちが大いに励まされ、学ばされました。この学校にはそういう伝統が根付いています。学校が好きになるには努力と忍耐が必要です。遊びは一時の楽しみです。勉強や部活で得られた喜びは、苦労した分大きく、長続きします。どうか好きになる努力をしてください。その上で、今年皆さんにとりくんでほしいことを5つ掲げます。

1つ 目標を持ちましょう。

君たちは今年何にチャレンジしますか。勉強や英検・漢検などの資格や部活動の目標もよし、1年間皆勤もよし。目標のある人と、そうでない人は意識や過ごし方がまったく異なります。

2つ 自宅学習の時間を持ちましょう。

最低でも1時間、できれば2時間。3年生はそれ以上。去年は追試をとる人が多かった。勉強量が足りない。高校の授業を予習や復習なしで理解することは不可能。私たち教員は予習していることを前提にして授業を行ないます。

3つ 勉強以外にプラスONEを

1年は全員部活動に登録を。2, 3年は義務ではないが積極的に参加しましょう。部活をやらないなら生徒会活動やボランティアや介護初任者研修など参加を。社会体験が学力を伸ばします。

4つ 言葉遣いに気をつけよう、あいさつをきちんとしよう

人間は言葉を使って他人と意思疎通するものです。一旦出た言葉は消せません。メールも同じ。言葉でコミュニケーションを図る。間違っていたら別の言葉で訂正するしかない。相手を傷つける言葉や暴言は厳しく禁止します。逆にあいさつは積極的にしよう。人と人を結びつけ、なごやかにする力を持っています。私たち教員もていねいな言葉遣いに心がけたいと思います。

5つ 環境美化・整理整頓に努めましょう。

教室がきれいなクラスは成績が良い。部室が整理整頓が行き届いている部活は強い。他人が捨てたごみでも見つけたら拾うようにしよう。ごみをまたぐ人間にならないように。

おまけ 自分の可能性を信じて頑張ってみよう。

君たちはこれからまだまだ伸びます。今は平均寿命男性80歳、女性86歳です。まだ60~70年生きなければなりません。今これができないとか、無理だと言っていると一生損をすることになる。ドリカムの歌を思い出して。「1万回だめでも1万1回目は変わるかもしれない・・・」今日よりは明日、明日よりは明後日。毎日1mmでもいいから前進しましょう。同じ後悔でも何もやらずに後悔するより、チャレンジして失敗して後悔するほうがいい。そのうち失敗を乗り越えることができます。震災復興応援ソング「花は咲く」の歌詞に「私は何を残しただろう」とありますが、1年経って君たちは何を残しますか。今日は1年の出発の日です。目標を持って頑張ってみよう。

どれにしますか？部活動もガンバロー！

9日始業式の午後、新入生を対象に部活動紹介がありました。2, 3年生も積極参加を(14日仮登録)



野球部紹介の様子

留学生です、よろしく！



ビーウィ・マケライネンさん
フィンランド出身(2B)
趣味: スンバ(音楽
+ダンスのエクササイズ)



ロベルト・ラウハラ君
ドイツ出身(2C)
趣味: 音楽、水泳、
スケート、マンガ、アニメ他

○ 来年1月まで一緒に過ごします。
皆さんのサポートをお願いします。